報道関係者各位

2025年3月18日

株式会社東急コミュニティー

平塚市と東急コミュニティー 連携した地域づくりで重層的な支援体制の構築を推進

~ 「安心して生活できるまちづくりのための地域の見守り活動に関する協定書」を締結~

株式会社東急コミュニティー(本社:東京都世田谷区、代表取締役社長:木村 昌平、以下「当社」)は、神奈川県平塚市(以下「平塚市」)と連携し、地域住民の福祉向上を目指す「安心して生活できるまちづくりのための地域の見守り活動に関する協定書」を3月14日に締結したことをお知らせいたします。

今回の協定により、市営住宅の入居者を中心とした地域への重層的な支援体制の構築や地域福祉の向上、さらに地域コミュニティの活性化に貢献することを目指します。



<画像>3月14日に行われた締結式の様子 平塚市 落合克宏 市長(左)と東急コミュニティー 木村昌平 代表取締役社長(右)

■管理業を活かし、安心して生活できるまちづくりに貢献

平塚市の平均年齢は、2024年1月時点で48.8歳となり、2015年1月時点の45.7歳から約6.8%の上昇をみせています。さらに、65歳以上の人口も2015年1月時点から約13.6%増加しています(※1)。高齢者の人口増加は平塚市の問題だけでなく、2024年7月31日更新の『神奈川県年齢別人口統計調査結果(※2)』でも、調査開始以来、神奈川県の65歳以上の人口が一貫して増加していることが発表されています。このような状況に対し、平塚市では暮らしの安心を支え、活力と賑わいを生み出す数々の施策を行っており、団塊のジュニア世代が65歳以上となる2040年を見据え、「地域包括ケアシステム」のより一層の深化・推進に取り組んでいます。

今回、当社の業務であるマンションやビル管理業務をはじめ、平塚市営住宅や平塚市の福祉会館などの管理に携わってきた当社が日常業務である建物管理業務を通じ、平塚市の地域住民の皆様のゆるやかな見守り活動を行うことで、高齢者などに発生した異変の早期発見に努めます。また、常に適切で迅速な対応を行えるよう、高齢者よろず相談センター(※3)などと連携し、ケースに応じて行政機関、専門機関、警察、消防に通報するなどの対応も行います。平塚市と当社、両者が連携することにより、暮らしの安心を支え、活力と賑わいを生み出す、平塚市のまちづくりを推進してまいります。

■平塚市長 落合 克宏(おちあい かつひろ)様 コメント

平塚市の総人口に占める65歳以上の割合は約30%です。約3人に1人が高齢者であり、今後も増加が見込まれています。高齢者をはじめ市民の皆様が住み慣れた地域でいつまでも安心して生活していくためには、事業者様の協力による地域での見守り活動が必要になってきました。この度、株式会社東急コミュニティー様と「安心して生活できるまちづくりのための地域の見守り活動に関する協定」を結ぶことができ大変心強く思っています。高齢者に加え、障がいのある方や子どもなどに対する地域での見守り活動がさらに充実することを期待しています。市民一人ひとりが、いきいきと暮らし続けることのできるまちづくりが推進されることに、感謝申し上げます。

■締結式の様子





- <画像左>今後の取り組みについて和やかに語り合う様子
- <画像中>「あったかひらつか」ロゴマークの前で記念撮影
- <画像右>2024(令和6)年10月に発表された「あったかひらつか」ロゴマーク

<参照>

※1…平塚市「年齢別人口と世帯(毎年1月1日現在)(推計人口による)」 https://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/tokei/page-c_01772.html ※2…神奈川県「神奈川県年齢別人口統計調査結果」 https://www.pref.kanagawa.jp/docs/x6z/tc30/jinko/nenreibetu.html ※3…平塚市「高齢者よろず相談センター(地域包括支援センター)」 https://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/fukushi/page44_00048.html

■株式会社東急コミュニティー 会社概要

所在地 :東京都世田谷区用賀四丁目10番1号 世田谷ビジネススクエア タワー

代表者 :代表取締役社長 木村 昌平(きむらしょうへい)

事業内容:マンションライフサポート事業、ビルマネジメント事業、リフォーム事業

URL : https://www.tokyu-com.co.jp/